

中国問題を読み解く

2015年9月講座

日本のマスコミと日中青少年交流

段躍中 (日本僑報社編集長・日中交流研究所長)

9月16日(水) 14:30~16:00

日本と中国の間には領土問題、歴史認識問題など難問が山積している。この二つだけに関しても、次々と新たな火種が現れている。両国関係の冷え込みは、誠に残念である。だが、両国民は状況を見守っているだけではない。自ら行動して少しでも良い方へ向かうように考えて行動すべきではないかと思う。

私も両国間の相互理解に役立てればと思い、1991年来日以後、1996年に「日本僑報」を設立して出版活動を中心に頑張ってきた。2007年から「漢語角」という中国語交流サロンを設けたり、2005年から中国で日本語を勉強している学生を対象とした日本語作文コンクールを主催したり、2008年には日中翻訳学院を設立して中国の良書を翻訳する人材育成に努力している。

この経験と現状を報告したい。



講師の段躍中さんは1958年の湖南省生まれ、中国青年報の記者を経て、1991年来日されました。新潟大学で博士号(国際関係論)を取得され、その後1996年、日中関係の専門出版社「日本僑報社」を設立されました。出版を通じて、日中相互理解促進を目指す一方で、日本における中国語の普及、中国における日本語の普及に取り組んでいます。中国で「日本語作文コンクール」を開催すると同時に、日本で「中国語作文コンクール」(現在休止中)を開催しています。これらの活動が高く評価され、2009年には「日本外務大臣表彰」を受けました。

段さんは常日頃「日中関係においては青少年交流が重要」と話されています。本講座では中国人の日本認識、日本人の中国認識を通じ、民間レベルで日中の真の友好を実現するためにはどうしたら良いのかなど、みんなで考えたいと思います。

場 所 工学院大学新宿キャンパス 中層棟4階 工学院大学孔子学院

受講料 1,500円/各回 学生500円/各回



工学院大学孔子学院

〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2

工学院大学新宿キャンパス 中層棟4階 ■新宿駅西口から徒歩5分

【お問い合わせ・お申込み】

電話 03-3340-1457

FAX 03-3342-3150 E-mail cik@kogakuin.ac.jp

URL <http://cik.kogakuin.ac.jp/>

